

# 令和2年度 学校評価(保護者)分析

登別市立幌別中学校

< 回収数 126名 回収率 80.3% >

4:よくあてはまる 3:少しあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:全くあてはまらない

A表		B後期					C前期		昨年				
質問項目		0%	20%	40%	60%	80%	100%	4・3	2・1	4・3	2・1	4・3	2・1
家庭生活	1 ◎家では子どもの学校の様子やよりよい人間関係づくりについて話し合う機会を持っている。						92.9%	7.1%	91.0%	9.0%	91.7%	8.3%	
	2 ◎家では「早寝、早起き、朝ごはん」を実践している。						71.4%	28.6%	81.9%	18.1%	82.4%	17.6%	
	3 ○家では、子供は進んで家庭学習に取り組んでいる。						74.6%	25.4%	73.4%	26.6%	71.4%	28.6%	
	4 家では、挨拶、礼儀、言葉遣いなどが身につくよう指導している。						93.7%	6.3%	94.4%	5.6%	91.6%	8.4%	
	5 家では、ネットや携帯・スマホの扱い方についてルールや約束事がある。						80.2%	19.8%	79.2%	20.8%	80.0%	20.0%	
	6 ◎家では、地域や学校との関りを大切にし、PTA活動や地域の活動に積極的に参加している。						47.6%	52.4%	44.4%	55.6%	40.3%	59.7%	
学校生活	1 ◎子どもは、楽しんで学校に通っている。						91.3%	8.7%	94.4%	5.6%	92.4%	7.6%	
	2 ◎子どもは、学校の授業が分かりやすく、意欲的に学んでいる。						86.5%	13.5%	76.4%	23.6%	79.5%	20.5%	
	3 子どもは、先生と気軽に相談できる雰囲気があると感じている。						87.3%	12.7%	80.6%	19.4%	79.1%	20.9%	
	4 ○子どもは、挨拶、礼儀、言葉遣いが身についている。						91.3%	8.7%	83.8%	16.2%	86.4%	13.6%	
	5 学校は、様々な学習を通して子どもの基礎学力の向上に努めている。						95.2%	4.8%	89.6%	10.4%	90.0%	10.0%	
	6 学校は、家庭と共に、毎日家庭で学習する習慣づくりに取り組んでいる。						87.3%	12.7%	83.3%	16.7%	85.0%	15.0%	
	7 学校は、放課後学習や自主学習用プリント作成、テスト前の学習会などで学力向上に努めている。						88.9%	11.1%	89.4%	10.6%	85.3%	14.7%	
	8 フォーサイトノートは、子供たちの生活を振り返る手段として有効である。(家で生活、勉強道具の管理等)						77.8%	22.2%	72.0%	28.0%	77.1%		
	9 ◎学校は、いじめの未然防止の取り組みやいじめの早期発見、早期解決に向けた指導に努めている。						79.4%	20.6%	74.3%	25.7%	77.9%	22.1%	
	10 ◎学校は、生命を大切にすると他を思いやる心をはぐむための道徳の指導に努めている。						92.1%	7.9%	88.1%	11.9%	90.2%	9.8%	
	11 学校は、行事等の取り組み(陸上大会、学校祭、旅行的行事など)を通して、よりよい人間関係づくりや規則を守る態度など、子どもの社会性を育てている。						93.7%	6.3%			96.8%	3.2%	
	12 ◎学校は、学習や各種行事等の教育活動の様子をわかりやすく伝えている。(学校便り、各種通信、通知表、学級懇談会、HPなど)						94.4%	5.6%	90.2%	9.8%	93.2%	6.8%	
	13 学校は、携帯・スマホ教室、薬物乱用・喫煙防止教室など安全指導に努めている。						92.1%	7.9%			95.4%	4.6%	
	14 土曜授業の活用やコミスク事業(花壇整備、田植え体験、ゴミ拾い、合同避難訓練等)は、地域連携や子どもの成長に役立っている。						86.5%	13.5%			85.3%	14.7%	
	15 ◎参観日や行事などでは、学校に行きやすい雰囲気がある。						80.2%	19.8%			72.7%	27.3%	
	16 部活動は子どもの成長に役立っている。						87.3%	12.7%	86.5%	13.5%	88.1%	11.9%	

## 分析結果の見方について

- 評価は、4:よくあてはまる、3:少しあてはまる、2:あまりあてはまらない、1:全くあてはまらないの4段階で表示しました。
- A表は、保護者の質問内容と回答の割合をグラフで表示。  
B表は、保護者の前期のデータです。本校の課題と成果を明確にするため、4・3と2・1をそれぞれ加算して2段階に分けて集計を出しました。  
C表は、保護者の前期(7月実施)のデータです。本校の課題と成果を明確にするため、4・3と2・1をそれぞれ加算して2段階に分けて集計を出しました。  
\* 4・3ポイントが高いもの(75%以上)は本校の成果(黄色)  
\* 2・1ポイントが高いもの(25%以上)は本校の課題(肌色)
- グラフ右横の矢印は、前期(前期にない項目については前年)の数値と比較し、  
\* 5%以上向上しているものは赤字  
\* 5%以上低下しているものは青字 で表しています。

## 分析結果の概要

### ○成果

- ・昨年比17項目(22項目中)で数値が向上しました。
- ・学校生活2「学校の授業がわかりやすく意欲的に学んでいる」学校生活3「先生と気軽に相談できる雰囲気がある」が昨年及び前期よりも7~10%程度向上しており、子どもと教師の関係性が良いと感じている保護者が増えています。今後も、このような関係性を保ち更に向上できるよう、子どもたちとのコミュニケーションに努めます。
- ・学校生活4「挨拶・礼儀・言葉遣い」学校生活5「基礎学力の向上」についても、昨年比・前期比で5%以上向上しました。ただ、生徒アンケートからは、この点を課題と捉えている生徒もいることから、継続して粘り強く指導していきます。

### △改善点

- ・「2.1」評価の高い項目が1つ増えています。(家庭生活2「早寝・早起き・朝ごはん」)
- ・生活習慣の定着については、前年・前期比で10%以上減少しており、学校としては大変危機感を持っております。また、家庭学習の習慣についても、まだまだ課題であることが示されており、生徒評価でも同様の結果が見られることから、家庭との連携・協力が不可欠です。フォーサイトノートの活用も含め、主体的に家庭学習に取り組めるよう、学校としても指導してまいります。ご家庭での声掛けもよろしくお願いたします。